

2019 年度大学院博士前期課程「海外インターンシップ」実施要項

1. 教育課程上の位置付け

共通科目 — 特別科目の2単位科目
ただし、修了要件には算入しない。

2. 時期・期間等

原則として、夏期休業期間中の2週間以上
※渡航期間を除き、実習時間 90 時間以上(実習日数 12 日以上)を確保すること。

3. 実習先

海外の企業・官公庁・研究所・大学等
※受入機関において従事する仕事(研究)が教育的見地より適切であること。
目的が語学研修のみでないこと。

4. 履修に当たっての要件

- (1) 心身ともに健康であり、学業成績が優秀であると認められる者
- (2) 指導教員が推薦する者
- (3) 実務訓練委員会が履修を認める者
- (4) 保証人の承諾を得られる者

5. 募集

- (1) 各系の実務訓練委員を通じて、各専攻で募集を行う。
- (2) 「海外インターンシップ」の履修を希望する者は、所定の履修申請書に記入のうえ、各系実務訓練委員を通じて、教務課キャリア教育支援係へ提出する。

申請締切

第1回目：5月30日(木)17:00 (奨学金申請希望者)

第2回目：7月16日(火)17:00 (履修希望者)※奨学金申請はできません。

- (3) 「海外インターンシップ」の履修は、指導教員が実習先との調整・交渉等を行える場合に限る。(大学から派遣先の紹介は行わない)

6. 実習後の報告

「海外インターンシップ」を履修した者は、帰国後速やかに所定の実習報告書を提出すること。

7. 報告会の開催

「海外インターンシップ」を履修した者は、報告会に出席し、成果を報告しなければならない。
なお、報告会での報告は英語で行う。

8. 実習に係る経費

原則自己負担とする。ただし、本インターンシップ履修学生を対象とした奨学金制度があり、受給を希望する場合は、履修申請時に応募の意思表示をすること。

9. その他

- (1) 外国人留学生は、母国での履修を認めない。
- (2) 大学が指定する海外インターンシップ保険、海外旅行保険、危機管理サポートデスクへの加入を義務付ける。

奨学金等支援制度

「海外インターンシップ」を履修する学生を支援するものとして以下の制度がある。

●『豊橋技術科学大学海外実務訓練等支援奨学金支給規程』に基づく奨学金

- ・人数 12名以内
- ・支給額 アジア・・・10万円、その他の地域・・・15万円
・選考 英語による面接審査を経て決定

●『豊橋技術科学大学海外研修生制度』に基づく奨学金

- ・人数 4名以内
- ・支給額 原則15万円以上(上限20万円)
※奨学金採択の可否にかかわらず、履修の意志をもって申請すること

実務訓練委員

大学院博士前期課程「海外インターンシップ」履修申請書

平成 年 月 日

ふりがな 氏名 (自署)		印	所 属 学 年	専攻 年次
生年月日	西暦 年 月 日		学籍番号	性別 男・女
現住所等	〒 電 話 : 学内内線 () E-mail :			
実 習 先 ※	国 名			
	実習 期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日 (日間) (※渡航期間を除く)		
	機関名			
	実習先 責任者	職名 : 氏名 :		
	住 所	〒 電 話 : E-mail :		
	実習テ ーマ			
志 望 動 機	海外インターンシップを実施するにあたり、どのようなことをしたいか、具体的に記入してください。			
指導教員等所見 (インターンシップの目的・課題及び受入機関における仕事 (研究) 内容が適切であることなどを付記願います。)				
指導教員氏名				印

海外インターンシップ履修計画

- ①海外インターンシップ先機関の概要がわかる資料を添付のこと。
- ②指導責任者との履修計画打合せのメール等の写しを添付のこと。

日 程	履 修 内 容 概 略
奨学金等	【設問1】 本学海外実務訓練等支援奨学金等の奨学金に申請しますか。 申請する ・ 申請しない 【設問2】 上記以外に海外渡航経費の助成がある場合(予定も可), その概略を記入すること。 ある () ・ ない

海外インターンシップの流れ

3月11日(月)	実務訓練委員会 「海外インターンシップの実施要項, 募集」報告
3月14日(木)	教員へ周知
5月30日(木)	履修申請書提出締切(奨学金申請希望者)
6月	<p>奨学金選考面接</p> <p>審査員: 実務訓練委員会</p> <p>面接時間: 1名当たり10分 英語で質問, 回答</p> <p>質問内容: 氏名, 所属, 動機, 研究プランニング, 先方とのコンタクトの状況, TOEICの成績, 大学外での英語教育経験 等</p> <p>評価: 5段階評価</p> <p>採択人数: ①海外実務訓練等支援奨学金 12名以内 アジア10万円, その他15万円 ②海外研修生制度による助成 4名以内 原則15万円以上(上限20万円)</p> <p>備考: 実習先責任者が日本人でない者を優先</p> <hr/> <p>実務訓練委員会 履修者及び奨学金採択者の決定</p> <hr/> <p>報告選考結果通知</p> <p>(1)履修決定者 履修登録, 海外渡航届の提出, 海外インターンシップ保険及び危機管理サービスへの加入手続等</p> <p>(2)奨学金採択者 奨学金振込口座届の提出</p>
7月16日(火)	履修希望者申請期限(奨学金を希望しない者) 履修面接 実務訓練委員会 海外インターンシップ履修者の決定について
9月	実務訓練委員会 海外インターンシップ報告会開催について
10月	海外インターンシップ報告会実施 <hr/> 成績提出